



新制服フッポン
若鳩と小野平野の稲穂がモチーフ

令和6年度 諫早市立小野中学校 学校便り 第5号

【小野中HP】

わかばと



校訓：自主・積極

令和6年7月12日

学校教育目標：自他を認め、共に高め合う生徒の育成

校長 西山 敏明

長崎っ子の心を見つめる教育週間 7月1日(月)～7日(日)
66名の保護者、地域の皆様 ご参観ありがとうございました。

【いじめ根絶集会(7/1)】

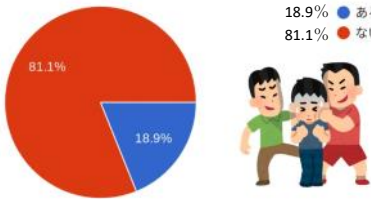
本年度の長崎っ子の心を見つめる教育週間の初日は、小野体育館(サブアリーナ)をお借りし、1校時に校長講話、いじめ根絶集会、少年の主張大会学校代表のプレゼン発表を行いました。

校長講話では、「心」について、本校で毎月実施している「学校生活をより良くするためのアンケート」に挙げられた小野中学生の優しい行動について触れながら話をしました。「人の心は見えないですが、心はしゅさや言葉になって表れます。」目指す生徒像に掲げている「人にやさしく 喜ばれる人」を育てるために、周りの人に対するやさしさ、心づかいが、学校中、家庭や地域にもあられるような学校づくりを進めていきたいと考えています。

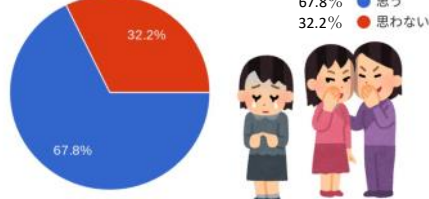
いじめ根絶集会は、各学級の生活委員が事前に行った「いじめ実態調査アンケート」の結果について報告と考察を行いました。自分たちの周りにもいじめは少なからずあるのが現状ですが、それをなくしていこうと行動することが大切です。最後に、各学級で考えた「いじめ根絶学級宣言」を学級ごとに唱和したあと、全校生徒で心をつなげて「小野中学校いじめ根絶宣言」を唱和して、小野中学校からいじめをなくしていくことを誓いました。



現在、学年や学級にいじめはあると思いますか



あなたは小野中学校からいじめをなくせると思えますか



いじめをなくせると思う理由

- ・全員が傷つく言葉を言わないようにすればなくなると思うから。
- ・みんな優しいから。
- ・みんなで助け合えばいい。
- ・協力すればなくなると思う。
- ・改善しようと思えばできる。

いじめ根絶学級宣言

1年1組いじめ根絶宣言

1. 自分がされて嫌だと思ふことは、相手にしません。
 1. 周りに目を向け、気遣いができる心を持ちます。
 1. 自分が悪いと思ったら、すぐにあやまります。
- 以上、行動できるよう、1年1組みんなで取り組むことを誓います。

1年2組いじめ根絶宣言

1. 「ありがとう」「ごめんなさい」が当たり前になる学級にします。
 1. 困っている人に手を差し伸べて笑顔あふれる学級にします。
 1. 他の人の長所や短所を知り、思いやれる学級にします。
- 以上、行動できるよう、1年2組みんなで取り組むことを誓います。

2年1組いじめ根絶宣言

1. 自分の発言に責任を持ち、人が傷つく言葉を言わない
 1. みんな平等に接し、いじめ0いじり0の学級にする
 1. 笑顔を増やし、差別をなくす学級にする。
- 以上、行動できるよう、2年1組みんなで取り組むことを誓います。

3年1組いじめ根絶宣言

1. 言葉遣いに気をつけて、悪口をなくす
 1. 一人ひとりが相手を思いやり楽しいクラスにする
 1. 嫌なことを言われた人の気持ちを理解する力をつける
- 以上、行動できるよう、3年1組みんなで取り組むことを誓います。

小野中学校いじめ根絶宣言

私たち小野中学校は、

- 一、いじりやかからかいなど、相手が嫌だと思ふことをしません。
 - 一、自分の言葉に責任を持ち、思いりのある発言をします。
 - 一、相手の気持ちを考えて行動し、助け合いの輪を広げます。
- 以上、全校生徒で取り組むことを誓います。

令和6年7月1日 小野中学校一同



「接遇マナー講座」 7月1日(月) 2~4校時

福岡県の社員教育接遇マナー研究所から俵 純子 先生をお招きし、接遇マナー講座を実施していただきました。

2、3校時は、3日(水)からの職場体験学習に臨む3年生に対し、「幸せな自立に大切なこと ~職場体験学習に向けて~」と題して講演と実演を行っていただきました。

職場体験に臨むにあたって、「あいさつ、表情、声の大きさ、言葉遣い、姿勢など」を中心に実践指導を行っていただきました。明るくさわやかな挨拶ができるようお互いに確かめ合いながら行いました。お辞儀の角度や姿勢も教わり、どんどん上達する姿が見られました。また、礼節指導では、「傾聴」について学びました。相手の目を見る、うなづく、メモをとるなど、基本的なことがとても大事ということでした。人が前に立ったら体ごとその人に向ける、背もたれにもたれず椅子に座るなど、職場体験学習だけでなく実社会で通用する礼節を学びました。

4校時は、1、2年生合同で、「態度は相手の目に入る言葉」と題して講演を行っていただきました。俵先生の実体験をもとに、「1秒の言葉」で相手にいい印象を与え、人の心を知ることができることを教えていただきました。「ありがとう」「ごめん」「こんにちは」「すごいわね」「がんばったね」など、日常生活で使う「1秒の言葉」も相手の気持ちを意識して使える場面が増えることを期待します。また、俵先生から示していただいた【明るいあいさつ】【さわやか笑顔】【元気なハイ】【きびきび行動】この4つのキーワードを胸に、今後の学校や家庭、社会の中で生かしていける小野中生徒であってほしいです。



道徳公開授業 7月1日(月)5校時

全学級で道徳の公開授業を行いました。

保護者の皆さんの参観のもと、生徒が生命の尊さ、家族のありがたさ等について考える機会になりました。



【少年の主張諫早大会 7月2日(火)】

3年山崎 真優さんが学校代表として出場しました。

7/1(月)いじめ根絶集会の中で、全校生徒の前でプレゼン発表を行い、2日(火)小野ふれあい会館で開催された本番に臨みました。

山崎さんは、水泳選手の池江璃花子さんが、白血病という絶望的な状況に直面しながらも、希望を捨てずに懸命に闘い、見事に克服し水泳の世界に戻ってきた姿に感銘を受け、自分も「諦めない」「一生懸命取り組む」「思いやりを持つ」という当たり前のことを大切に、強く生きようと決意し、その後の自分自身の水泳部の活動への取り組み方が変化し、結果につながった喜びを表情豊かに堂々とした態度で発表しました。



【育友会・学校より 《小野地(おやち)の会》発足】

育友会長の道脇さんの呼びかけにより、保護者や地域の方々による学校の応援団「小野地(おやち)の会」が発足しました。

「小野地(おやち)の会」とは、「できる時に、できる人が、できることを」をテーマに子どもたちが安心安全に学校生活を送るために取り組む『任意で集まる大人の会』で、保護者だけでなく、地域の方にも参加していただいています。

6/30(日)、学校の各教室のエアコンフィルター清掃と小野体育館サブアリーナの会場設営を行っていただき、とても助かりました。随時、会員募集中です。学校または道協育友会長まで。



7月後半・8月の予定

7月19日(金)	1学期終業式
21日(日)	県中総体1日目
22日(月)	県中総体2日目
23日(火)	3年三者面談 1・2年保護者面談
↓	
8月2日(金)	
9日(金)	登校日、平和集会
10日(日)	~15日(木) 学校閉庁日
10日(土)	夏まつりin小野
18日(日)	小野地区少年親睦大会
25日(日)	親子除草作業
28日(水)	午前中授業 実力テスト(1日目)
29日(木)	午前中授業 実力テスト(2日目)